

浙江省温州瑞安交流会参加報告

2019年11月16日
公益社団法人日本技術士会
日中技術交流センター
代表幹事 熊澤壽人

日時 2019/10/25 ~2019/10/28

場所 浙江省温州市瑞安 瑞安外灘酒店

参加者 JICA、日中自動車穀粒協会、日本アジア中小企業協力機構、日中青年促進会、日本名城大学、日本札幌大学、日本小樽商科大学、日中技術交流センター等
我々は、熊澤壽人、鈴木陸夫、森内眞、顧静(一日遅れて参加)
中国科学技術交流センター等

目的 中国瑞安市雲江科学技術イノベーション大会参加

交流会参加募集で応募した人の中から先方の要望にて参加者を決定。

スケジュール

10月26日 イベント前半 セッション1

リーン生産方式とスマート化に関する講演

日中技術交流センター熊澤壽人より、技術士と技術士会の関係及び日中技術交流センターの活動状況説明

森内眞技術士より、活動状況説明

質疑応答で、熊澤壽人、鈴木陸夫、森内眞より経験談や考慮点などを説明。

イベント後半

1)スマート化に関する相談会(技術士)

2)技術の導入に関する議論とマッチング

我々4名は(1)の相談会を行った。

多くの会社が相談に来て盛況であった。

10月27日 午前は開幕式及び中国での功労者への表彰があった。

午後、我々は前日の相談に来た自動車部品のネジを製造している企業を視察
董事長の息子が時期董事長候補で有るが若く、現在生産管理の専門家を総経
理として雇っている。総経理はプライドと自信が有り我々の意見を既に行ってい
るといような受け答えをしていた。森内さんに指導の要請があったようだ。

10月28日 早朝帰国。

所感

全体的にスケジュールが見えてなく、行動しにくかった。

ネジの製造工場への視察は全体を細かく見る事は出来なかったが、途中仕掛品
が大量に散乱している雰囲気であった。総経理に改善の余地がある事を説明し
ていた人も居たが、耳を貸す雰囲気ではなかった。この会社で時間を取り過ぎ、
別の会社の人との面談も予定していたが、結局面談できなかった。全般的に慌
ただしいスケジュールであった。

全体として、今後交流を続ける良い切っ掛けとなったと考えている。



交流会受付

